



平成26年度 秋季修了式が挙行されました



平成26年9月30日(火)、名城ホールにて、平成26年度秋季修了式が挙行されました。

総合学術研究科からは、博士後期課程の岸博之さんが修了されました。



提出された学位論文の題目は、「建築に見られる継承行動に関する研究」でした。設計者として工学的発想を持つ岸さんが、人文学的発想で得た「継承」をテーマに、数学的発想である「数理モデル」を用いて挑むという、非常に総合学術研究科らしい論文となりました。



社会の諸問題に対しては、自分の専門分野にとどまらず、課題を俯瞰的・総合的に考察する必要があります。

「文理融合」を標榜する本研究科での学びを修められた岸さん。

修了後、ますますのご活躍が期待されます。

